

01 災害の記録(風水害)

本市における風水害は、台風に伴う暴風雨及び前線活動に伴う大雨などによるものである。
昭和20年以降における本市の主な風水害は、次のとおりである。

(1/10)

| 年月日 | 名称 | 宮崎市の記録 | 被害状況 |
|-------------------------|--------------------|--------------------------------------|---|
| 昭和20年 9月17日 | 枕崎台風 | 最大瞬間風速 55.4m/s SSE 総降水量243.6mm | 住家全壊431、半壊572 床上浸水144、床下浸水316 死者2、傷者6 |
| 昭和24年 6月15日 ～20日 | デラ台風 | 最大瞬間風速 29.7m/s SSE 総降水量368.3mm | 住家全壊16、半壊29 非住家全壊14、半壊28 床上浸水120、床下浸水514 道路決壊5、田畑浸水459ha、埋没4ha 船舶流失5 |
| 昭和26年 6月30日～ 7月2日 | ケート台風 | 最大瞬間風速 19.5m/s N 総降水量307.3mm | 床下浸水143、道路決壊3 田冠水1,354ha、畑浸水182ha |
| 昭和29年 8月16日 ～18日 | 台風第5号 | 最大瞬間風速 34.1m/s SE 総降水量169.9mm | 住家全壊1、一部破損127、非住家全壊6 半壊4、一部破損58 床上浸水81、床下浸水485 堤防溢水1、道路損壊19、橋梁流失1 道路埋没7、田埋没10ha、冠水1,346ha 畑冠水225ha、船舶流失2、木材流失10 板塀倒壊その他253 |
| 昭和29年 9月10日 ～13日 | 台風第12号 | 最大瞬間風速 38.6m/s SE 総降水量295.1mm | 住家全壊6、半壊42、一部破損246 流失5、床上浸水916、床下浸水1,869 非住家全壊32、半壊34、一部破損74 堤防決壊15、堤防溢水9、道路損壊13 橋梁流失8、鉄道道床流失2 道路埋没9、山がけくずれ16、田流失1 埋没70、冠水2,214ha、畑流失27 冠水477ha、船舶流失2、木材流失25 板塀倒壊その他257、傷者2 |
| 昭和30年 9月29日 ～30日 | 台風第22号 | 最大瞬間風速 44.0m/s SSE 総降水量163.9mm | 全壊45、半壊53、一部破損720 床上浸水141、床下浸水219 非住家被害451、傷者21 道路損壊1、田冠水525ha、畑冠水89ha 鉄道被害1、板塀倒壊714、木材流失200 船舶沈没1、流失、破損2 |
| 昭和36年 9月15日 ～17日 | 台風第18号 (第2室戸台風) | 最大瞬間風速 29.7m/s N 総降水量118.6mm | 住家半壊3、床上浸水8、床下浸水91 一部破損20、非住家被害33、道路損壊5 山がけくずれ1、鉄道被害4、田冠水5,628ha 畑冠水134ha、船舶破損10、傷者2 |

5. 資料等
【災害想定等】

(2/10)

| 年月日 | 名称 | 宮崎市の記録 | 被害状況 |
|-------------------------|-------------------------|--------------------------------------|--|
| 昭和36年 10月25日 ～26日 | 豪雨 | 最大瞬間風速 21.2m/s SE 総降水量222.8mm | 住家床上浸水3、床下浸水163 一部破損1、非住家被害4、道路損壊15 橋梁流失3、堤防決壊2 山がけくずれ21、田冠水520ha 畑冠水39ha |
| 昭和36年 11月20日 ～21日 | 豪雨 | 最大瞬間風速 13.3m/s ESE 総降水量206.8mm | 住家床上浸水2、床下浸水32、道路決壊5 橋梁流失1、山がけくずれ3 鉄道被害3 |
| 昭和38年 9月9日 ～15日 | 台風第14・ 第15号 | 最大瞬間風速 14.2m/s NW 総降水量491.3mm | 住家全壊1、半壊9、非住家被害3 床上浸水124、床下浸水201 道路決壊40、橋梁流失8、堤防決壊1 山がけくずれ26 |
| 昭和39年 8月16日 ～24日 | 台風第14・ 第16号 | 最大瞬間風速 25.3m/s SE 総降水量470.6mm | 住家半壊2、床上浸水20、床下浸水76 非住家被害1、道路損壊5、山がけくずれ5 田冠水775ha、畑冠水104ha |
| 昭和39年 9月23日 ～25日 | 台風第20号 | 最大瞬間風速 40.3m/s ESE 総降水量224.5mm | 住家全壊24、半壊108、床上浸水71 床下浸水437、一部損壊1,191 非住家被害288 傷者5、道路損壊5、橋梁流失7 堤防損壊1、山がけくずれ4、鉄道被害1 田冠水11,415ha、畑冠水3,175ha 船舶破損14 |
| 昭和43年 9月24日 ～25日 | 台風第16号 (第3宮古島台 風) | 最大瞬間風速 22.8m/s SE 総降水量264.5mm | 住家半壊8、一部破損41 非住家全半壊29、床上浸水671 床下浸水2,479 道路決壊21、橋梁流失8 堤防決壊4、田冠水300ha、畑冠水121ha |
| 昭和44年 6月29日 ～7月6日 | 豪雨 | 最大瞬間風速 16.1m/s SW 総降水量393.0mm | 住家床上浸水3、床下浸水105 道路決壊43、田梁流失、埋没2.7ha 冠水569ha、堤防決壊7、農業用施設7 |
| 昭和44年 8月21日 ～22日 | 台風第9号 | 最大瞬間風速 46.8m/s SE 総降水量99.0mm | 人的被害、重軽傷者35 住家の被害、全壊8、半壊4、 一部破損701、床上浸水4、床下浸水5 非住家被害51、被害船舶1、農業用施設3 一部破損409 |
| 昭和45年 7月4日 ～5日 | 台風第2号 | 最大瞬間風速 16.2m/s W 総降水量121.0mm | 住家半壊1、住家床上浸水15 床下浸水232、非住家全壊1 水田冠水10.6ha、道路決壊6 山がけくずれ6、罹災世帯18、罹災者67 避難世帯7、避難人員27 |

(3/10)

| 年月日 | 名称 | 宮崎市の記録 | 被害状況 |
|------------------------|---|--------------------------------------|--|
| 昭和46年 8月4日 ～5日 | 台風第19号 | 最大瞬間風速 37.3m/s SE 総降水量209.0mm | 人的被害、軽傷者2、住家床上浸水478 床下浸水998、非住家一部破損18 道路決壊1、田冠水2,772ha、畑冠水497ha 被害船舶2、農業用施設4 |
| 昭和46年 8月28日 ～29日 | 台風第23号 | 最大瞬間風速 32.4m/s ESE 総降水量249.5mm | 住家一部破損2、床上浸水291 床下浸水1,189、非住家被害12 農業用施設3、田冠水189ha 畑冠水107ha、水産施設1 |
| 昭和46年 9月20日 ～22日 | 台風第28号の 影響を受けた秋雨 前線による九州 南部の大雨 | 最大瞬間風速 12.8m/s NE 総降水量363.5mm | 住家半壊2、一部破損1、床上浸水498 床下浸水6,544、非住家被害4 農業用施設38、道路決壊60、堤防決壊3 田冠水470ha、畑冠水209ha 水産施設1、水道施設4、下水溝2 |
| 昭和47年 6月17日 ～18日 | 6月17日～18日 にかけての九州 南部大雨 | 最大瞬間風速 13.7m/s NNW 総降水量201.5mm | 住家半壊1、床上浸水7、床下浸水147 畑冠水25ha、道路決壊14 橋梁流失1、がけくずれ2 |
| 昭和47年 7月20日 ～22日 | 台風第7号の影 響による被害 | 最大瞬間風速 25.5m/s ENE 総降水量58.5mm | 床下浸水2、田冠水1,242ha 畑冠水851ha、がけくずれ2 |
| 昭和49年 9月8日 ～9日 | 台風第18号 (九州南部に上陸) | 最大瞬間風速 27.5m/s SE 総降水量135.0mm | 死者1、床下浸水10、一部破損1 道路決壊12、がけくずれ1 |
| 昭和50年 6月4日 ～7日 | 梅雨前線による 大雨 | 最大瞬間風速 12.7m/s SE 総降水量177.5mm | 床下浸水148、がけくずれ1 道路5 |
| 昭和50年 8月10日 ～13日 | 台風第5号の 影響による大雨 | 最大瞬間風速 10.2m/s ENE 総降水量137.0mm | 床上浸水15、床下浸水102 田冠水694ha |
| 昭和50年 10月6日 ～8日 | 低気圧通過 による大雨 | 最大瞬間風速 11.5m/s W 総降水量89.0mm | 床下浸水141、道路9 |
| 昭和50年 11月5日 ～6日 | 低気圧通過 による大雨 | 最大瞬間風速 11.9m/s WSW 総降水量206.5mm | 床下浸水8、畑冠水148ha |
| 昭和51年 6月22日 ～26日 | 梅雨前線による 大雨 | 最大瞬間風速 12.5m/s WSW 総降水量373.5mm | 床上浸水34、床下浸水481 道路損壊27、山くずれ2、崩土7 橋梁流失3、河川護岸決壊8 水路損壊3、ため池損壊3、田冠水748ha 畑冠水6ha、教育施設1、水道施設1 |
| 昭和51年 9月10日 ～13日 | 台風第17号 | 最大瞬間風速 28.3m/s SSE 総降水量132.0mm | 床下浸水2、道路損壊2、ため池損壊1 橋梁決壊1 |

5. 資料等
【災害想定等】

(4/10)

| 年月日 | 名称 | 宮崎市の記録 | 被害状況 |
|--------------------------|-----------------|--------------------------------------|--|
| 昭和54年 9月30日 ～10月3日 | 台風第16号 | 最大瞬間風速 34.2m/s N 総降水量197.0mm | 負傷者6、住家、公共土木施設、農作物 農水産施設、教育施設 |
| 昭和54年 10月18日 ～19日 | 台風第20号 | 最大瞬間風速 21.3m/s NNE 総降水量410.0mm | 床上浸水66、床下浸水857、田冠水293ha 畑冠水175.6ha、果樹被害0.1ha 河川2ヶ所、道路10ヶ所、橋梁2ヶ所 耕地施設20ヶ所、公園施設17ヶ所 園芸施設 |
| 昭和55年 9月10日 ～11日 | 台風第13号 | 最大瞬間風速 31.0m/s SE 総降水量110.0mm | 公共土木施設、農作物、農畜産施設、船舶 水産施設 |
| 昭和55年 10月13日 ～14日 | 台風第19号 | 最大瞬間風速 28.2m/s N 総降水量257.0mm | 住家、農作物、農畜産施設、 公共土木施設 教育施設 |
| 昭和56年 7月30日 ～31日 | 台風第10号 | 最大瞬間風速 45.3m/s SE 総降水量50.0mm | 床下浸水1、住家全壊1、半壊8 一部損壊243、非住家被害42 清掃施設10、がけくずれ7、船舶被害7 |
| 昭和56年 9月23日 ～24日 | 前線通過による 大雨 | 最大瞬間風速 11.0m/s SSE 総降水量229.0mm | 床下浸水550、道路決壊2、農業用施設1 |
| 昭和57年 7月23日 ～25日 | 前線通過による 大雨 | 最大瞬間風速 15.5m/s SE 総降水量203.0mm | 住家半壊1戸、床上浸水6戸、床下浸水85戸 田冠水382ha、川船30隻 内水面浅橋8ヶ所、道路冠水5ヶ所 路肩決壊3ヶ所、溜池、農道 |
| 昭和57年 8月25日 ～27日 | 台風第13号 | 最大瞬間風速 36.7m/s E 総降水量169.5mm | 床上浸水98戸、床下浸水133戸 住家一部破損10戸、非住家15戸 田冠水305ha、農産被害、萩の台 林産被害、文教施設被害、浄水場、 海水浴場 |
| 昭和58年 3月31日 ～4月1日 | 低気圧に よる大雨 | 最大瞬間風速 20.9m/s W 総降水量185.0mm | 床上浸水40戸、非住家被害1戸 公共施設被害33ヶ所、がけくずれ3ヶ所 |
| 昭和58年 9月19日 | 低気圧と前線に よる大雨 | 最大瞬間風速 10.9m/s E 総降水量172.5mm | 床上浸水1戸、床下浸水57戸 公共施設被害4ヶ所、がけくずれ2ヶ所 |
| 昭和58年 9月25日 ～28日 | 台風第10号 | 最大瞬間風速 24.7m/s W 総降水量451.5mm | 床上浸水433戸、床下浸水1,675戸 一部損壊2戸、文教施設被害1ヶ所 公共施設被害34ヶ所、がけくずれ3ヶ所 公園施設被害2ヶ所 |
| 昭和59年 8月25日 ～27日 | 熱帯低気圧に よる大雨 | 総降水量113mm | 床下浸水2戸 公共土木施設15ヶ所 農業用施設5ヶ所 |

(5/10)

| 年月日 | 名称 | 宮崎市の記録 | 被害状況 |
|-------------------------|-------------------|--------------------------------------|---|
| 昭和60年 7月1日 ～2日 | 前線通過による 大雨 | 最大瞬間風速 5m/s W 総降水量225mm | 床下浸水74戸 河川11ヶ所、道路19ヶ所 耕地被害9ヶ所、農産被害183ha |
| 昭和60年 8月30日 ～31日 | 台風13号 (九州南部上陸) | 最大瞬間風速 31m/s SSE 総降水量74.5mm | 負傷者1、農林水産施設92ヶ所 農産被害177.93ha、耕地被害4ヶ所 文教施設被害、商工被害 |
| 昭和61年 6月5日 ～6日 | 梅雨前線による 大雨 | 最大瞬間風速 13.8m/s ENE 総降水量113.5mm | 道路5ヶ所 河川11ヶ所 農林水産施設7ヶ所 |
| 昭和61年 8月26日 ～28日 | 台風第13号の 影響 | 最大瞬間風速 18.6m/s ESE 総降水量145.5mm | 河川10ヶ所 農林水産施設8ヶ所 |
| 昭和62年 7月15日 ～20日 | 台風第5号 | 最大瞬間風速 19.6m/s SSE 総降水量289.0mm | 道路9ヶ所、橋梁3ヶ所、河川8ヶ所 がけくずれ6ヶ所、農林水産施設 |
| 昭和62年 8月30日 ～31日 | 台風第12号 | 最大瞬間風速 27.7m/s SSE 総降水量25.5mm | 農産被害4.4ha |
| 昭和62年 10月10日 ～11日 | 低気圧による 大雨 | 最大瞬間風速 20.1m/s N 総降水量401.0mm | 床上浸水22戸、床下浸水111戸 河川18ヶ所、道路4ヶ所、がけくずれ5ヶ所 農林水産施設、農産被害112.9ha |
| 昭和62年 10月15日 ～16日 | 台風第19号 | 最大瞬間風速 27.4m/s N 総降水量139.0mm | 床上浸水3戸、がけくずれ2ヶ所 農林水産施設、農産被害49.7ha |
| 昭和63年 4月18日 | 低気圧による 大雨 | 最大瞬間風速 17.6m/s WNW 総降水量64.5mm | 床下浸水6戸 農産被害 |
| 昭和63年 7月25日 ～26日 | 前線による大雨 | 最大瞬間風速 11.8m/s E 総降水量166.0mm | 床下浸水29戸、河川12ヶ所、道路8ヶ所 がけくずれ5ヶ所、農林水産施設 農産被害、公共土木施設 |
| 平成元年 7月10日 | 梅雨前線による 大雨 | 最大瞬間風速 12.4m/s NW 総降水量145.5mm | 床下浸水19戸 早期水稻76.3ha冠水 |
| 平成元年 7月27日 ～28日 | 台風第11号 による大雨 | 最大瞬間風速 37.7m/s E 総降水量281.0mm | 床上浸水54戸、床下浸水220戸 農林水産施設、公共土木施設 |
| 平成元年 8月21日 | 大気不安定 による大雨 | 最大瞬間風速 19.3m/s NW 総降水量208.5mm | 床上浸水13戸、床下浸水186戸 農林水産施設、公共土木施設 |
| 平成元年 9月12日 ～13日 | 大気不安定 による大雨 | 最大瞬間風速 12.0m/s SSW 総降水量243.0mm | 床上浸水2戸、床下浸水17戸 公共土木施設 |

5. 資料等
【災害想定等】

(6/10)

| 年月日 | 名称 | 宮崎市の記録 | 被害状況 |
|--------------------------|-------------|--------------------------------------|--|
| 平成元年 9月19日 | 台風第22号による大雨 | 最大瞬間風速 32.7m/s N 総降水量77.0mm | 床下浸水8戸 農産被害、農林水産施設 |
| 平成 2年 9月18日 ～19日 | 台風第19号による大雨 | 最大瞬間風速 32.5m/s NNE 総降水量204.5mm | 床下浸水34棟、崖くずれ2ヶ所 農林水産施設、公共土木施設、農産商工被害 |
| 平成 2年 9月28日 ～29日 | 台風第20号による大雨 | 最大瞬間風速 36.0m/s NE 総降水量619.5mm | 床上浸水953棟、床下浸水2,610棟 住家全壊1棟、半壊3棟、一部破損54棟 道路124ヶ所、崖くずれ77ヶ所、河川29ヶ所 農林水産・公共土木施設 |
| 平成 2年 10月 6日 ～ 8日 | 台風第21号による大雨 | 最大瞬間風速 25.7m/s ESE 総降水量253.5mm | 床上浸水8棟、床下浸水78棟、河川9ヶ所 住家一部破損5棟、道路16ヶ所、農林水産施設 崖くずれ4ヶ所、公共土木施設、農産被害 |
| 平成 3年 9月12日 ～14日 | 台風第17号による大雨 | 最大瞬間風速 22.8m/s S 総降水量119.0mm | 道路7ヶ所 |
| 平成 3年 9月26日 ～27日 | 台風第19号による大雨 | 最大瞬間風速 33.1m/s SSE 総降水量182.5mm | 住家一部破損3棟、床下浸水1棟 文教施設26ヶ所、道路3ヶ所、河川2ヶ所 電話回線1,100回線、倒木14本 |
| 平成 3年 12月16日 | 大気不安定による大雨 | 最大瞬間風速 9.2m/s NE 総降水量74.0mm | 床下浸水10棟、畑冠水1.1ha 道路1ヶ所、道路冠水4ヶ所 |
| 平成 4年 8月 7日 ～ 8日 | 台風第10号による大雨 | 最大瞬間風速 38.1m/s SE 総降水量63.0mm | 文教施設12ヶ所、農林水産施設、農産被害 公共土木施設 |
| 平成 4年 8月17日 ～19日 | 台風第11号による大雨 | 最大瞬間風速 33.7m/s NE 総降水量125.5mm | 道路冠水3ヶ所、農林水産施設 公共土木施設 |
| 平成 5年 6月12日 ～19日 | 梅雨前線による大雨 | 総降水量507.5mm | 床上浸水12棟、床下浸水67棟 農林水産施設、公共土木施設 |
| 平成 5年 7月26日 ～28日 | 台風第5号による大雨 | 最大瞬間風速 29.0m/s SE 総降水量287.0mm | 道路冠水24ヶ所、崖土2ヶ所、倒木7本 |
| 平成 5年 7月31日 ～8月 2日 | 大気不安定による大雨 | 総降水量468mm | 一部破損7棟、床上浸水453棟 床下浸水845棟、道路10ヶ所、河川11ヶ所 崖くずれ18ヶ所 |
| 平成 5年 8月 9日 ～10日 | 台風第7号による大雨 | 最大瞬間風速 37.0m/s ESE 総降水量201mm | 床上浸水10棟、床下浸水202棟 一部破損2棟、農林水産施設 |

(7/10)

| 年月日 | 名称 | 宮崎市の記録 | 被害状況 |
|-------------------------|-----------------------|-------------------------------------|--|
| 平成 5年 9月 2日 ～ 4日 | 台風第13号に よる大雨 | 最大瞬間風速 57.9m/s SE 総降水量191mm | 全壊1棟、半壊115棟、一部破損20,300棟 文教施設52ヶ所、道路10ヶ所、河川3ヶ所 崖くずれ10ヶ所、水道3,000戸 電話2,000回線、電気93,100戸 |
| 平成 7年 9月30日 | 前線による大雨 | 総降水量300mm | 床上浸水136棟、床下浸水770棟 道路67ヶ所、河川6ヶ所、崖くずれ11ヶ所 |
| 平成 8年 7月 3日 | 梅雨前線に よる大雨 | 総降水量218mm | 床上浸水12棟、床下浸水234棟 道路1ヶ所、崖くずれ2ヶ所 |
| 平成 8年 7月18日 | 台風第6号に よる暴風雨 | 最大瞬間風速 34.0m/s 総降水量98.0mm | 軽傷者1人、一部破損7棟、 電気4,100戸 |
| 平成 9年 9月14日 ～16日 | 台風第19号に よる暴風雨 | 最大瞬間風速 36.7m/s 総降水量352.5mm | 軽傷者1人、一部破損23棟、床上浸水74棟 床下浸水181棟、河川9ヶ所、道路6ヶ所、 崖くずれ2ヶ所、電気4,123戸 |
| 平成10年 2月20日 | 低気圧による 大雨 | 総降水量91.0mm 内海の最大時間 降水量126.0mm | 一部破損3棟、床上浸水6棟、床下浸水28棟 河川2ヶ所、道路1ヶ所、 道路への崖くずれ9ヶ所 |
| 平成10年 9月18日 | 台風6号 (竜巻) | 最大瞬間風速 23.2m/s NE | 軽傷者6 家屋半壊1戸、家屋一部破損74戸 停電165戸、電話不通10回線 |
| 平成11年 7月26日 ～27日 | 台風5号 | 最大瞬間風速 26.7m/s SE 総降水量250mm | 道路4箇所、河川2箇所、がけ崩れ2箇所 ため池3箇所 農地及び農業用施設被害2箇所 農作物被害（早期水稲の倒伏等） 公園被害28箇所 |
| 平成11年 8月5日 ～7日 | 台風8号 | 最大瞬間風速 22.2m/s ENE 総降水量319mm | 家屋一部損壊1、床下浸水11 道路11箇所、河川2箇所 がけ崩れ7箇所、ため池1箇所 農業用施設被害2箇所、農作物被害 公園3箇所 |
| 平成11年 9月23日 ～24日 | 台風18号 | 最大瞬間風速 32.7m/s S 総降水量221.5mm | 道路5箇所 農地及び農業用施設被害1箇所 農作物被害、公園被害35 |
| 平成13年 10月16日 ～17日 | 前線や 大気不安定に よる大雨 | 総降水量 宮崎 245mm 青島 585mm | 家屋一部損壊1戸、床上浸水13戸 床下浸水86戸、道路14箇所、河川16箇所 がけ崩れ8箇所、鉄道被害2箇所 文教施設2箇所、農業用施設6箇所 公園1箇所、海岸施設2箇所 砂防施設2箇所、農地及び農作物被害 |
| 平成15年 5月13日 ～14日 | 低気圧による 大雨 | 総降水量 宮崎 210.5mm 青島 315 mm | 家屋一部損壊1戸、床下浸水27戸 農道路肩崩壊8箇所、農道法面崩壊4箇所 水路2箇所、ため池1箇所 |

5. 資料等
【災害想定等】

(8/10)

| 年月日 | 名称 | 宮崎市の記録 | 被害状況 |
|-------------------------------|------------------------|------------------------------------|--|
| 平成 15 年 8 月 7 日 ～8 日 | 台風 10 号 | 最大瞬間風速 31.7m/s E 総降水量150.5mm | 重傷者 1 人、家屋一部損壊 15 戸、 床下浸水 2 戸、道路冠水 6 箇所、 水田冠水 85ha、公園 2 箇所、農作物被害 |
| 平成 16 年 8 月 29 日 ～31 日 | 台風 16 号 | 最大瞬間風速 44.3m/s SE 総降水量185mm | 軽傷者 7 人、家屋全壊 1 戸、一部損壊 12 戸、 床上浸水 26 戸、床下浸水 26 戸、 道路冠水、農林水産施設及び農作物被害ほか |
| 平成 16 年 9 月 6 日 ～7 日 | 台風 18 号 | 最大瞬間風速 40.5m/s SSE 総降水量123mm | 農林水産施設及び農作物被害 断水 40 戸、通行止め（小戸之橋、宮崎自動車道、東九州自動車道、一ツ葉有料道路）ほか |
| 平成 16 年 9 月 29 日 | 台風 21 号 | 最大瞬間風速 38.9m/s SSW 総降水量147mm | 軽傷者 1 人、農林水産施設及び農作物被害 通行止め（小戸之橋、相生橋、宮崎自動車道、東九州自動車道、一ツ葉有料道路）ほか |
| 平成 16 年 10 月 19 日 ～20 日 | 台風 23 号 | 最大瞬間風速 33.0m/s ENE 総降水量388mm | 死者 1 人、重傷者 1 人、軽傷者 1 人 がけ崩れ 2 箇所、道路冠水 7 箇所 農林水産施設及び農作物被害 通行止め（小戸之橋、国道 220 号折生迫～内海、宮崎自動車道、東九州自動車道、一ツ葉有料道路）ほか |
| 平成 17 年 9 月 4 日 ～7 日 | 台風 14 号 | 最大瞬間風速 43.1m/s 総降水量607.0mm | 軽傷者 10 人 旧宮崎市域 床上浸水 2,058 世帯、床下浸水 403 世帯、一部損壊 112 戸 大谷川溢水、跡江地区浸水、北支所管内一帯浸水、 中村西、東淀川地区冠水 大宮小学校、東大宮小学校等 5 校屋根破損 富吉浄水場冠水に伴う断水（市内一円）ほか被害多数 〔通行止め等〕 国道 10 号線、高速道路、J R 日南線・日豊本線 県道宮崎北郷線、県道西環状線、市道大丸尾引線、 市道下江上畑線、池内町大瀬町線、 小戸之橋ほか |
| 平成 18 年 7 月 21 日 ～23 日 | 梅雨前線による大雨 | 総降水量312mm | 床下浸水 3 棟、非住家 6 棟、道路 13 箇所、 河川 2 箇所、清掃施設 1 箇所、崖崩れ 2 箇所、 水道 24 戸、農林水産施設被害ほか |
| 平成 18 年 8 月 17 日 ～18 日 | 台風 10 号による大雨 | 最大瞬間風速 29.7m/s 総降水量167mm | 半壊 1 棟、非住家 2 棟、田冠水 1.3ha、 河川 2 箇所、崖崩れ 1 箇所 農林水産施設被害ほか |
| 平成 18 年 9 月 17 日 ～18 日 | 台風 13 号による暴風（突風含む）及び大雨 | 最大瞬間風速 34.2m/s 総降水量30.5mm | 軽傷者 1 人、一部損壊 7 棟、非住家 2 棟 農林水産施設及び農作物被害ほか |

(9/10)

| 年月日 | 名称 | 宮崎市の記録 | 被害状況 |
|-------------------------|-------|----------------------------------|--|
| 平成19年 7月13日 ～15日 | 台風4号 | 最大瞬間風速 38.8m/s 総降水量304.5mm | 重傷者2人（強風で転倒・ドアに指を挟まれる）、軽傷者1人（脳梗塞）、一部損壊19棟、床上浸水1棟、床下浸水10棟、非住家6棟（花見橋手前で冠水）、文教施設1箇所、道路87箇所、河川2箇所、崖崩れ14箇所 農林水産施設及び農作物被害ほか |
| 平成19年 8月2日 ～3日 | 台風5号 | 最大瞬間風速 34.9m/s 総降水量217.5mm | 重傷者1人（高松橋スクーター転倒）、軽傷者1人（宮崎大橋東詰原付バイク転倒）、半壊1棟（島之内）、一部損壊17棟（中央西1、大宮5、大淀3、青島2、生目1、北2、佐土原3）、非住家5棟、文教施設4箇所、道路2箇所、河川1箇所（赤江大橋右岸堤防崩落）、清掃施設2箇所、水道157戸、農林水産施設及び農作物被害ほか |
| 平成20年 9月18日 ～19日 | 台風13号 | 最大瞬間風速 22.5m/s 総降水量334.0mm | 床下浸水8棟（熊野排水機場付近、鏡洲地区、佐土原町下那珂ホンダロック西）、非住家1棟（佐土原町下那珂ホンダロック西）、道路18箇所（高速、国道、県道、市道）、土砂崩れ3箇所（田野町倉谷・前平・鹿毛）、河川1箇所（第一竹之内橋）、農林水産施設及び農作物被害ほか（鏡洲赤木地区ブロイラー雛1万羽） |
| 平成28年 9月19日 ～20日 | 台風16号 | 最大瞬間風速 19.2m/s 総降水量370.5mm | 一部損壊109棟、床上浸水50棟、床下浸水130棟、小・中学校・公民館・主要公園・上下水道施設被害、崖崩れ17箇所、河川護岸崩壊7箇所、道路冠水52箇所、倒木56箇所、法面崩土51箇所、路肩崩壊28箇所、土砂流失24箇所、農林水産施設及び農作物被害ほか |
| 平成29年 8月6日 ～7日 | 台風5号 | 最大瞬間風速 24.8m/s 総降水量80.0mm | 軽傷者4人（自宅前清掃中転倒、脚立からの落下、歩行中転倒、ブロック塀上作業中転倒） |
| 平成29年 9月16日 ～17日 | 台風18号 | 最大瞬間風速 25.1m/s 総降水量353.0mm | 一部損壊67棟（木花1、生目57、北9）、床下浸水20棟（赤江9、木花9、生目1、北1） |
| 平成29年 10月28日 ～29日 | 台風22号 | 最大瞬間風速 25.4m/s 総降水量321.0mm | 重傷者1人（自宅前清掃中転倒、脚立からの落下、歩行中転倒、ブロック塀上作業中転倒）、軽傷者1人 全壊3棟（青島1、木花1、清武1）、半壊1棟（青島1）、一部損壊2棟（青島2）、床上浸水21棟（青島6、木花8、本郷6、櫛1）、床下浸水96棟（青島29、木花27、赤江2、本郷19、小戸2、中央西1、中央東5、櫛11） |

5. 資料等
【災害想定等】

(10/10)

| 年月日 | 名称 | 宮崎市の記録 | 被害状況 |
|------------------------------|----------------|----------------------------------|---|
| 平成30年 9月28日 ～ 10月1日 | 台風24号 | 最大瞬間風速 37.9m/s 総降水量304.0mm | 死者1人、軽傷者7人 全壊2棟（住吉1、佐土原1）、半壊9棟（小戸1、住吉1、佐土原4、高岡3）、一部損壊65棟（中央西3、東大宮5、大淀2、櫛1、赤江5、住吉15、生目5、北8、佐土原4、高岡17）、床上浸水111棟（中央西1、小戸7、木花3、住吉2、生目3、北18、佐土原4、高岡73）、床下浸水158棟（中央西6、小戸2、大宮3、東大宮1、大塚1、櫛13、赤江2、木花2、生目10、北31、佐土原9、高岡71、清武7） |
| 平成30年 10月4日 ～6日 | 台風25号 | 最大瞬間風速 18.2m/s 総降水量197.0mm | 一部損壊7棟（住吉1、佐土原6） 竜巻によるもの |
| 令和元年 9月21日 ～22日 | 台風17号 | 最大瞬間風速 23.0m/s 総降水量160.0mm | 重傷者1人、軽傷者1人 床上浸水10棟（中央西1、小戸6、赤江1、青島1、住吉1）、床下浸水25棟（中央西2、小戸4、大宮2、大淀3、赤江11、青島1、生目1、北1） |
| 令和2年 9月5日 ～7日 | 台風10号 | 最大瞬間風速 30.2m/s 総降水量122.5mm | 軽傷者2人 一部損壊36棟（大淀1、大塚4、櫛5、赤江（本郷）7、木花2、住吉1、北1、佐土原4、田野9、高岡2）、床下浸水5棟（中央西2、東大宮2、北1） |
| 令和3年 9月16日 ～17日 | 台風14号 による大雨 | 最大瞬間風速 20.0m/s 総降水量288.0mm | 大規模半壊1棟（青島1）、中規模半壊1棟（青島1）、床上浸水21棟（木花1、青島20）、床下浸水69棟（中央西2、赤江8、木花7、青島48、北4） |

- 注) 1. 宮崎地方気象台の資料による。
2. 被害が生じた災害のみ記載した。
3. 平成18年以降は新宮崎市（旧宮崎市、旧佐土原町、旧田野町、旧高岡町）の被害状況。

02 災害の記録(地震災害)

本市は、最も地震の多い地域の一つである。特に豊後水道や日向灘で多く発生している。

市域および県下で発生した最大の地震被害は、1662年(寛文2年)9月20日に発生した外所地震である。

外所地震以降における震度5以上、及びそれ以下の震度において市域に被害が生じた地震の記録は次のとおりである。

(1/2)

| 年月日・時刻 | 震源地 | 震度及び規模 | 被害概況 |
|-------------------------------------|--|------------|---|
| 寛文2年9月20日 (1662・10・31) (外所地震) | 日向・大隅 (日向灘) 北緯 31.7° 東経 132.0° | M=7.6 | 宮崎下別府の湊に泊せし船舶10隻破損、 汐入となりし麦220俵余、米500俵余、堤防破損13ヶ所670間、その他道路、橋の崩壊して通行なり難き所又多し、倒家1,300余軒、半壊510軒、死亡5人(500人?) (日本震災凶録より) |
| 明和6年7月28日 (1769.8.29) | 日向・豊後、肥後 (豊後水道) 北緯 32.3° 東経 132.0° | M=7.4 | 七ツ時大地震、村角町、北中4軒程崩れる。南中2軒、其外北中稍々くずれ、村角にて前代未聞と沙汰す。 (日向雑記より) |
| 明治32年3月24日 (1899年) | 宮崎県南部 北緯 31.8° 東経 131.1° | M=7.2 | 家屋の壁剥落、器物落下による被害が若干あり。 |
| 明治32年11月25日 (1889年) 3時43分 | 宮崎県沖 北緯 31.9° 東経 132.0° | M=7.6 | 同日3時55分にもM=7.5の地震。2回の地震で、宮崎市で家屋の破損、瓦・壁土の落下・他の地方でも石垣の崩壊、家屋・土蔵の破損あり。津波あり・・・細島で波高32cm |
| 明治32年11月25日 (1899年) 3時55分 | 宮崎県沖 北緯 31.9° 東経 132.3° | M=7.5 | 被害は前の地震と重複 |
| 明治36年10月11日 (1903年) 1時41分 | 宮崎県沖 北緯 31.8° 東経 132.0° | M=6.3 | 宮崎県鞍崎灯台で微小被害。 日向・大隅地方で震度5 |
| 明治42年11月10日 (1909年) | 宮崎県西部 北緯 32.3° 東経 131.1° | M=7.6 | 煙突の倒壊、壁の崩壊剥落また屋根瓦の墜落など多く、海岸地方において地盤に亀裂を生じたところもあり、半壊家屋もあり |
| 明治44年2月18日 (1911年) 5時14分 | 宮崎県東岸 北緯 31.9° 東経 131.5° | M=6.1 | 宮崎付近で震動最も強く、宮崎市及び付近で壁の亀裂、煉瓦煙突の倒壊、家屋の小破損などの小被害。 |
| 昭和4年5月22日 (1929年) 1時35分 | 宮崎県沖 北緯 31° 40' 東経 132° 05' 深さ 20km | 5 M=6.9 | 煉瓦、煙突、墓石倒壊多数、ガラス窓破損、土壁亀裂ありなど。 |
| 昭和6年11月2日 (1931年) 19時03分 | 足摺岬沖 北緯 32° 15' 東経 132° 38' 深さ 40km | 5 M=7.1 | 市内の電灯は同時に消灯。工事煉瓦煙突倒壊。鳥居、石灯籠、墓石の倒壊多数。大淀川鉄橋一部沈下し列車運転に支障あり。海岸沿線地区の家屋では無被害の家屋はほとんどなかった。 |

5. 資料等
【災害想定等】

(2/2)

| 年月日・時刻 | 震源地 | 震度及び規模 | 被害概況 |
|--|--|--------------|---|
| 昭和14年 3月20日 (1939年) 12時22分 | 宮崎県沖 北緯 32° 17' 東経 132° 58' 深さ 20km | 4 M=6.5 | 家屋の壁に割れ目が入り、ガラス戸の破損、煙突の倒壊などあり。 |
| 昭和16年11月19日 (1941年) 1時46分 (日向灘地震) | 宮崎県沖 北緯 32° 01' 東経 132° 05' 深さ 0km | 5 M=7.2 | 青島の煉瓦煙突の倒壊あり。大部分の家屋の壁に亀裂剥落あり。全振幅約1mの津波があり、青島では34隻の漁船が転覆。 |
| 昭和36年 2月27日 (1961年) 3時10分 | 宮崎県沖 北緯 31° 36' 東経 131° 51' 深さ 40km | 5 M=7.0 | 約5分間にわたって人体に大きく感じられた。土壁、屋根瓦の剥落、タンス、テレビ受信機などの比較的安定度の大きいものまで倒れた。負傷者3、全半倒住家2、一部破損3、非住家被害5、道路破壊2、橋梁損壊1、堤防決壊4、山がけくずれ1、鉄道被害2、船舶被害1 (宮崎署管内) |
| 昭和45年 7月26日 (1970年) 7時41分 | 宮崎県沖 北緯 32° 04' 東経 132° 02' 深さ 10km | 5 M=6.7 | 西日本一帯で人体に感ずる強い地震が起こり、特に宮崎市で震度が強く、震度5。起こったのが日曜日の朝であったため、家にいる人が多く、戸外に飛び出す際に転倒するなどの負傷者12、道路決壊1、山がけくずれ1。 (宮崎署管内) |
| 昭和62年 3月18日 (1987年) 12時36分 | 日向灘 北緯 31° 58' 東経 132° 04' 深さ 48km | 5 M=6.6 | 死者1名、負傷者6名、住家一部破損81、非住家被害1、道路損壊4、鉄軌道1、通信施設43、山がけくずれ13、その他8 |
| 平成 8年10月19日 (1996年) 23時44分 | 日向灘 北緯 31° 48' 東経 132° 01' 深さ 34km | 5 弱 M=6.6 | |
| 平成 8年12月 3日 (1996年) 7時18分 | 日向灘 北緯 31° 47' 東経 131° 38' 深さ 35km | 5 弱 M=6.6 | |
| 令和 元年5月10日 (2019年) 8時48分 | 日向灘 北緯 31° 48' 東経 131° 58' 深さ 25km | 5 弱 M=6.3 | |

- (注) 1 昭和40年以前は、「宮崎県災異誌」による。
 2 昭和41年以降は、宮崎地方気象台の資料による。
 3 震度は、宮崎地方気象台におけるもの。
 4 震源地は昭和36年以降、〇〇度〇〇分で表すことに変更された。
 5 平成18年以降は新宮崎市(旧宮崎市、旧佐土原町、旧田野町、旧高岡町)の被害状況。
 6 震度5以上の地震、及びそれ以下の震度において市域に被害が生じた地震についてのみ記載した。

03 災害の記録(火災)

本市で昭和22年以降に発生した主な火災は、次のとおりである。

(1/4)

| 出火年月日 | 場所 | 原因 | 被害概況 |
|------------|---------------------------|----------------|---|
| 昭和22年12月7日 | 橘通1・2丁目 「港屋」 | 煙突の過熱 | 全焼65棟、焼損面積33,000㎡ 半焼5棟、負傷者34名 |
| 昭和23年1月5日 | 福島町 「宮崎脳病院」 | たばこの火の 不始末 | 死者10名、焼失5棟 |
| 昭和30年1月18日 | 中村町 「あけぼのマーケット」 | 不明 | 全焼11棟、半焼2棟、部分焼2棟 り災世帯49世帯(196人) 損害額10,800千円 |
| 昭和34年4月5日 | 別府町 「県町村会館」 「県立図書館」 | 煙突の火粉 | 全焼4棟、焼損面積2,631㎡ 負傷者5名 損害見積額30,735千円 |
| 昭和35年9月29日 | 原町 「東中学校」 | 放火 | 全焼4棟、半焼2棟 損害額9,904千円 |
| 昭和37年2月8日 | 大字内海 「山林」 | 残火処理不十分 | 林野焼損面積61,800ha 損害見積額100,000千円 |
| 昭和42年9月3日 | 浄土江町 「宮崎刑務所」 | 不明 | 全焼3棟、焼損面積1,378ha 損害見積額5,225千円 |
| 昭和47年7月15日 | 末広2丁目 「共同住宅」 | プロパンガス 爆発 | 死者3名、部分焼1棟 |
| 昭和50年1月24日 | 橘通西1丁目 「薬師マーケット」 | 石油ストーブ | 全焼5棟、半焼1棟、部分焼4棟 死者2名、り災世帯26世帯 損害見積額15,497千円 |
| 昭和54年3月8日 | 大淀1丁目1-41 | 不明 | 全焼8棟、部分焼8棟、負傷者1名 り災世帯22、焼損面積744㎡ 損害見積額11,997千円 |
| 昭和56年4月5日 | 橘通西3丁目10-38 | ガスコンロの 使用放置 | 半焼1棟、焼損面積83㎡ 損害見積額36,621千円 |
| 昭和57年1月13日 | 老松1丁目4-23 | プレス機の加熱 | 焼損面積1,063㎡、全焼5棟 部分焼3棟、建物6,011千円 収容物57,725千円 計 63,736千円 |
| 昭和58年3月7日 | 橘通西4丁目8 | 不明 | 焼損面積167㎡、全焼1棟 半焼1棟、建物11,491千円 収容物 27,790千円 計 39,281千円 |
| 昭和59年3月5日 | 下原町216-1 | 七輪の火の 不始末 | 建物 2,290千円 収容物 76,289千円 計 78,579千円 |
| 昭和59年4月23日 | 青島6丁目20 | 子供の火遊び | 全焼5棟 建物 10,968千円 収容物 16,549千円 計 27,517千円 |

5. 資料等
【災害想定等】

(2/4)

| 出火年月日 | 場 所 | 原 因 | 被 害 概 況 |
|-------------|--------|----------|---|
| 昭和61年 3月21日 | 大島町大将堀 | 子供の火遊び | 建 物 22,022千円 収容物 9,561千円 計 31,583千円 |
| 昭和63年 3月16日 | 大字熊野 | 揚げ玉の自然発火 | 建 物 23,330千円 収容物 24,046千円 計 47,376千円 |
| 平成 3年 5月 4日 | 青葉町 | 不 明 | 焼損面積474㎡、全焼1、半焼2、部分焼1 建物48,826千円 収容物 35,015千円 計 83,841千円 |
| 平成 3年 7月 5日 | 出来島町 | 不 明 | 焼損面積365㎡、全焼1、部分焼1 建 物 34,426千円 収容物 5,554千円 計 39,980千円 |
| 平成 4年 8月21日 | 村角町 | 溶接機の火花 | 建 物 162,692千円 収容物 27,305千円 計 189,997千円 |
| 平成 5年 4月25日 | 大字富吉 | たばこ | 建 物 28,167千円 収容物 2,119千円 計 30,286千円 |
| 平成 6年 2月17日 | 恒久南3丁目 | 不 明 | 建 物 55,048千円 収容物 7,128千円 計 62,176千円 |
| 平成 6年 6月18日 | 橘通西5丁目 | 不 明 | 建 物 294千円 収容物 29,926千円 計 30,220千円 |
| 平成 6年11月25日 | 広島1丁目 | 不 明 | 建 物 30,728千円 収容物 15,810千円 計 46,538千円 |
| 平成 6年11月28日 | 大字恒久 | たばこ | 建 物 35,570千円 収容物 2,595千円 計 38,165千円 |
| 平成 6年12月14日 | 大字折生迫 | 不 明 | 建 物 50,305千円 収容物 1,103千円 計 51,408千円 |
| 平成 7年 3月 7日 | 大字加江田 | 不 明 | 建 物 57,501千円 収容物 9,709千円 計 67,210千円 |
| 平成 7年 5月31日 | 大字加江田 | 不 明 | 建 物 50,331千円 収容物 1,447千円 計 51,778千円 |
| 平成 8年 8月12日 | 大字芳士 | たばこ | 建 物 4,938千円 収容物 27,935千円 計 32,873千円 |

(3/4)

| 出火年月日 | 場所 | 原因 | 被害概況 |
|-------------|---------|------|---|
| 平成9年3月1日 | 大字加江田 | 不明 | 建物 150,365千円 収容物 7,734千円 計 158,099千円 |
| 平成13年7月26日 | 老松1丁目 | たばこ | 建物 8,758千円 収容物 22,506千円 計 31,264千円 |
| 平成13年11月8日 | 大字糸原 | 不明 | 建物 5,651千円 収容物 28,530千円 計 34,181千円 |
| 平成15年1月14日 | 橘通西3丁目 | 放火 | 建物 2,348千円 収容物 43,220千円 計 45,568千円 |
| 平成15年12月5日 | 中央通 | 不明 | 建物 15,777千円 収容物 16,955千円 計 32,732千円 |
| 平成15年12月22日 | 中央通 | 不明 | 建物 15,777千円 収容物 16,955千円 計 32,732千円 |
| 平成16年5月27日 | 永楽町 | 放火 | 建物 33,693千円 収容物 10,145千円 車両 356千円 計 44,194千円 |
| 平成17年1月19日 | 高洲町 | 不明 | 建物 19,636千円 収容物 10,478千円 計 30,117千円 |
| 平成17年2月14日 | 柳丸町 | 放火 | 建物 25,423千円 収容物 5,477千円 計 30,900千円 |
| 平成17年7月28日 | 大瀬町 | その他 | 建物 25,423千円 収容物 5,477千円 計 30,900千円 |
| 平成18年10月26日 | 青葉町 | 不明 | 死者 3名 |
| 平成19年1月11日 | 清武町 | 電気装置 | 建物 5,338千円 収容物 33,500千円 計 38,838千円 |
| 平成19年4月12日 | 佐土原町 | 不明 | 建物 49,680千円 収容物 9,196千円 計 58,876千円 |
| 平成21年5月7日 | 塩路 | 不明 | 建物 33,725千円 収容物 4,229千円 計 37,979千円 |
| 平成23年3月19日 | 大塚台西2丁目 | たばこ | 建物 28,105千円 収容物 1,905千円 計 30,010千円 |

5. 資料等
【災害想定等】

(4/4)

| 出 火 年 月 日 | 場 所 | 原 因 | 被 害 概 況 |
|-------------------|-----------|-------|---|
| 平成 24 年 5 月 30 日 | 田野町 | 不 明 | 建物 44,231千円 収容物 7,143千円 車両 208千円 計 51,582 千円 |
| 平成 24 年 12 月 31 日 | 山崎町 | 不 明 | 建物 29,270千円 収容物 1,821千円 計 31,091 千円 |
| 平成 25 年 10 月 14 日 | 清武町 | 衝突の火花 | 建物 40,664千円 収容物 109,922千円 計 150,586 千円 |
| 平成 27 年 2 月 12 日 | 月見ヶ丘 2 丁目 | 放火の疑い | 建物 32,100千円 収容物 45千円 計 32,145 千円 |
| 平成 27 年 9 月 11 日 | 佐土原町 | たばこ | 建物 11,346千円 収容物 33,992千円 車両 1,336千円 船舶 30千円 計 46,704 千円 |
| 平成 30 年 9 月 30 日 | 大字新名爪 | 不 明 | 建物 19,482千円 収容物 13,472千円 その他 50千円 計 33,006 千円 |
| 平成 31 年 1 月 11 日 | 高岡町 | 配線器具 | 死 者 3 名 |
| 令和 2 年 8 月 15 日 | 谷川 3 丁目 | 不 明 | 建物 30,363千円 収容物 10,563千円 計 40,926 千円 |
| 合計件数 | | | 52件 |

(注) この資料は、令和 3 年 3 月 31 日現在の宮崎市消防局「火災統計」による。ただし、次のいずれかに該当する火災とした。

- (1) 死者が 3 名以上生じた火災
- (2) 負傷者が 10 名以上生じた火災
- (3) 全焼 5 棟かつ全損 5 世帯以上の建物火災
- (4) 焼損面積 1,000 m²以上の建物火災
- (5) 焼損面積 5,000a 以上の林野火災
- (6) 損害額 30,000 千円以上の火災